【12月行事予定表】 令和５年度/下校時間１９時

※SB（スクールバス）欄の☆は特別運行日です。本校 HP でご確認下さい。

日	曜	給食	附属中学校	附属高等学校	SB
1	金		期末考査（４）		☆
2	土		**土曜休業日**		
3	日				
4	月	○	短縮授業開始（～21 日、但し 9 日は除く）	高３第１回大学入学共通テスト練習会（①～⑦）、高 3 三者面談開始	☆
5	火	○		高３第１回大学入学共通テスト練習会（①～⑦）	☆
6	水	○			☆
7	木	○			☆
8	金	○			☆
9	土		転入試験 中 1 第 29 回沖縄県中学校総合文化祭午前@てだこホール	高２学年懇談会・学級 PTA（14 時～）	☆
10	日				
11	月	○	ＰＴＡ主催文化公演会（午後）		☆
12	火	○			☆
13	水	○	午前授業（水曜①～④） 午後：合唱コンクール@てだこホール	午後：予餞会@第１体育館	☆
14	木	○	午前授業(木曜①～④)、成績報告会議（14 時 30 分～）		☆
15	金	○			☆
16	土	×	学級ＰＴＡ（中１：13 時 30 分～、中２・中３：15 時 30 分～）	学級ＰＴＡ（高１：13 時 30 分～）	
17	日				
18	月	○	※放課後完全下校（部活なし）		☆
19	火	○			☆
20	水	○	大清掃（15 時 20 分～16 時 30 分）		☆
21	木	○		⑦高校生徒会長選挙@第１体育館	☆
22	金	○	午前授業 午後：２学期終業式　LHR		☆
23	土		冬期講習（１）		☆
24	日				
25	月		冬期講習（２）		☆
26	火		冬期講習（３）		☆
27	水		冬期講習（４）		☆
28	木		冬期講習（５）		☆
29	金				
30	土				
31	日				

50th 2024.1.23 ANNIVERSARY
昭和薬科大学附属高等学校 附属中学校

学校通信 12 月号

昭和薬科大学附属高等学校・中学校　校長発行　令和５年１１月２２日発行

■　学校だより　■

建学の精神を胸に更なる高みに向かって！

校長　冨里　一公

11 月 19 日に創立 50 周年記念式典を無事終えることが出来ました。これも偏に保護者をはじめ関係各位のご厚意やご協力のお陰であると感謝を申し上げます。

創立 50 周年を迎えた今、題字にも掲げた通り、建学の精神を胸に更なる高みに向かって、我が昭和薬科大学附属高等学校・中学校がこれから先いかなる方向へ進むべきか、次の 100 年に向かって如何に飛躍してゆくのか、校長として今後の学校運営の舵取りに頭を悩ます日々が続いております。

「不易流行」という言葉が示すようにこれまで本校が培ってきた進学面のシステムは揺るぎないものとして継承しつつ（不易）、これから先の新しい社会に適合する教育とは何か（流行）。教職員と論議を重ねながら少しでも理想の形に近づけたらと考えております。

先日、その答えになりそうな記事が私の目に留まりました。それは今年のノーベル生理学・医学賞を受賞したカタリン・カリコ氏（米ペンシルベニア大学特任教授）の記事です。

今回の受賞理由は、遺伝物質を利用したメッセンジャーRNA の医療への活用の道を切り開いたという功績でした。私が心を打たれたのはカリコ氏の科学研究に対する不屈の精神というか凄まじい執念です。ハンガリーで生まれたカリコ氏は、冷戦時代という不遇の環境の中で科学に目覚め研究者の道を志します。しかし、その道のりは厳しく母国を捨てての米国への移住や研究に対する批判や冷遇など幾多の試練にも決して研究への熱意を失うことなかったカリコ氏は、基礎的な研究を重ねてついに 2005 年、生体内に入れたメッセンジャーRNA が免疫反応を起こさないようにする操作法を発見し論文にまとめたのです。

この論文は、発表当時、研究者や医療関係の企業にもほとんど注目されなかったのですがカリコ氏の研究心は衰えることを知らず移籍先のドイツで更に研究を進めている 2019 年、新型コロナウイルスが全世界を震撼させたのです。その後のことは皆さんもご承知の通り、カリコ氏の研究成果を活用したメッセンジャーRNA ワクチンは新型コロナウイルス感染症の本格的な流行開始から約 1 年で実用化され全世界の人々を恐怖の底から救ったのです。一説には約二千万人の死を防ぐことができたという推計が出ているほどメッセンジャーRNA ワクチンが多くの人々や国々に恩恵をもたらしたと分析されています。

カリコ氏は受賞のインタビューで「賞や単なる製品開発のためだけに研究しているわけではない」と述べ、「自分がやっていることを楽しめないなら、やるべきではない。でも問題解決が好きなら、科学が向いている」と若い人たちへのメッセージを送っていました。

私は、前述のカリコ氏の言葉にこれから先、我が昭和薬科大学附属高等学校・中学校が進むべき方向を見つけたような気がしたのです。それは、目先の進学実績だけにとらわれるのではなく、昭和薬科が生徒たちにとって毎日通うのがワクワクするような楽しい場所であること。そして、生徒たちに学ぶことが楽しい思える空間を提供すること。それこそが我々、教職員に課せられた使命であることをカリコ氏の言葉や研究人生の中から深く考えさせられた気がします。

創立 50 周年を迎えた今、校長としてそのような「学びの空間」を昭和薬科に創出すべく奮起していきたいと思います。

☆生徒指導部より☆

１．冬服の着用について

１か月の調整期間を終えて１２月１日より冬服制服の着用が始まります。50 周年記念式典でも見受けられましたが、最近、校則に則った制服の着こなしができていない生徒がおりますので改めて周知します（生徒指導通信１１月号を確認してください）。

校則第４条
登下校は、指定の制服を着用しなければならない。
　※指定ズボンまたはスカート＋ブレザー・ワイシャツ・ネクタイまたはリボン
・ワイシャツは、必ずズボンの中に入れること。
・着用許可範囲内の上記の制服にカーディガンやベストを着用してもよい。
・色は白・黒・紺・グレー・ベージュ、デザインは華美でないベスト・カーディガン・セーターとマフラー

・ブレザーを教室に置きっぱなしにしたり、登下校時にカバンに入れたりしてはいけません。
・着用が認められているカーディガンやベストは、ブレザーを着用した上で、防寒具として許可しているものです。カーディガンのみで授業を受けてはいけません。

２．ＰＴＡ主催の文化公演会について

新型コロナまん延の影響で暫く開催していなかった芸術鑑賞会を下記の日程で開催いたします。

「沖縄の本土復帰 50 年」を迎えた昨年度から計画を進めていくなか、日本と沖縄（琉球）の文化融合をテーマに巡り合ったのが AYAKAJI 様でした。当日は、生徒による和太鼓体験演奏も予定していますので楽しみしてください。

日　時　12 月 11 日（月）13 時～14 時 30 分
場　所　第一体育館
内　容　和太鼓チャンプルーユニット『AYAKAJI』

☆進路指導部より☆

１．必修模試（１２月実施）

学年	業者	模擬試験	方式	実施日
高３	高松予備校	共通テストファイナル	マーク	12/4(月)、12/5(火)

２．希望制模試（１２月申込分）

学年	業者	模擬試験	方式	実施日	受験料	申込期間
高１	河合	第４回全統高１模試	記述	1/27(土)	3,510 円	12/1(金)～12/10(日)
高２	河合	全統共通テスト高２模試	マーク	1/27(土)	3,810 円	12/1(金)～12/10(日)
高２	ベネッセ	プロシードテスト	記述	1/27(土)	3,500 円	12/1(金)～12/10(日)

※Google Forms での申込みになります。学校 HP⇒進路だより⇒模試申込
　から申し込んでください。質問があれば進路指導部の仲村まで連絡下さい。
※支払いは口座引き落としになります。
※高２の河合全統共テ模試とベネッセプロシードテストはどちらか一つを選択してください。

３．冬期講座について

　冬期講座の申し込みは１２月８日（金）１９時から開始予定です。各 Classroom 及び配布された QR コードから入力用フォームに入力してください。なお、入力申し込み後の訂正・取消はできませんので、慎重に入力してください。また、入力には学校から配布されたアカウントとパスワードが必要になります。予め確認しておいてください。

☆事務室より☆

◎学費の口座振替に関する情報は、BLEND の「リンク集」（11 月中に更新）でご確認ください。
なお、12 月 11 日（月）は希望制模試検定料の口座振替があります。受験･受講については都度お子様にご確認ください。

◎高校就学支援金対象者には通知をしますので、ご確認のうえ学修諸費をご用意ください。